

2024年度 第6回理事会議事録

2024年9月12日（木）19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28名
本日の出席理事数	26名
監事総数	2名
本日の出席監事数	1名

- 出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐士、神山真美、阪井之哉、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、田坂翔太、館岡周平、種沢浩平、近森貴裕、原裕如、平田樹伸、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、分須 陽
監事）中間浩一
- 委任役員：高橋暢介、渡部慶和
- 欠席役員：監事）土屋美樹
- 他出席：訪問リハ）加藤恒平 法人管理部）駒崎かんな 敬称略

■議 題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第1号議案 2024年度 第5回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】（資料1）
内容を確認し、満場一致で可決された。

第2号議案 臨床実習指導者講習会非会員参加費見直しについて【法人管理部：大橋】（資料2-1・2-2）
実習指導者講習会の非会員の参加費見直しを前回理事会で承認されたが、県士会謝金規定を2024年9月12日付けで修正を行いたい。内容を確認し、満場一致で可決された。

第3号議案 研修参加費と対象範囲について【子ども支援：田坂】（資料3）
事業計画に入れていない研修会を行いたく、「子どもにかかわる関係施設に対して作業療法士はなにができるか（仮）」として研修会を企画したい。対象は作業療法士および障害を持つ子どもを支援する方を想定している。他職種で参加できる研修会を開催したい。交流会としての意味合いを持った研修会とし、参加費を職種関係なく無料にしたい。小児分野の作業療法士は非会員の割合が多いが、会員にとっては非会員も同様に無料であることは県士会離れになることも考えられる。本来は規定に沿って行う方がいい。子ども支援委員会で内容を再度検討いただき、継続審議とする。

第4号議案 OT協会：都道府県理学療法士会・作業療法士会において、関係機関と連携した地域・職域での
予防・健康づくりを目的とした保健活動を推進するための研修 参加者と担当部署について

【法人管理部：大橋】（資料4-1・4-2）

協会からの案内で、成人の健康づくりに関する研修会が10月5日オンラインで実施予定。県士会から1名の参加要請が届いている。今回は大橋事務局長が参加し、内容によって担当部局を決めていく。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

9月9日、宇田会長、伊藤副会長、茂木副会長、大橋事務局長、埼玉県リハビリテーション専門職協会理事会出席した9月12日吉川平成園依頼のバーセルインデックス講習講師派遣、実施完了。

2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。

理事会議事録作成、労務管理実施。

3) 総務部：丸理事より報告事項なし。

4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。

会議研修手当について、金額が2ランクとなったので、申請書式を変更することを検討しています。書式が変わるまでは、事務局への申請時に拘束時間が3時間を超えた場合は附記をお願いします。

5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

第一回研修会「パーキンソン病に対する作業療法」の広報、募集開始した。募集期間は9/1～11/22である。現在、応募件数は約30名である。

第二回研修会「医療・介護保険制度について（仮）」の講師は日本作業療法士協会 制度対策部 医療課課長 藤岡 晃様と介護・高齢者福祉課長 大内 義隆様より内諾をいただいた。

日時は、2025年2月28日（金）19～21時、オンラインの予定である。広報開始は11月を予定している。

6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

第34回埼玉県作業療法学会 開催日：2025年6月29日（日） 会場：埼玉県立大学
学会長：高橋 啓吾（リハビリテーション天草病院）

7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

9月27日に現職者共通研修 事例報告・検討会を開催する。事例報告者は19名の予定。

研修会行った後は、所定の書式で受講者名簿の提出をお願いいたします。

送付先：教育部 shougaikyouiku.saitama.ot@gmail.com

会員番号が違う場合は、返送させていただく。

8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。

現職者共通研修の開催準備を進めています。

【共通研修】

10月25日 実践のための作業療法研究法

11月28日 保健医療福祉と地域支援

12月11日 作業療法における協業・後輩育成

1月23日 日本と世界の作業療法

【選択研修】

11月23日 身体障害領域の作業療法

2月9日 精神障害領域の作業療法

- 9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。

臨床実習指導者講習会の申し込み後のキャンセル若干増えている傾向。キャンセル後も受講料は受け取っているため、注意促す。

- 10) 職能開発事業部：藤田理事より以下の報告があった。

現職者選択研修の準備中。講師の方より、発信拠点にて講義したいとのことであったため交通費と昼食代が二人分で約3万円かかる。補正予算をくんでいただけるとありがたい。

- 11) 広報部：近森理事より以下の報告があった。

10月発行の彩り2024年秋号を作成中。特集として猪鼻伸代さんとの座談会を掲載予定。研修会のオンデマンド配信に向け動画編集の協力体制を準備予定。

- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より報告事項なし。

今年度リハフェスタの後援依頼と広報等の準備を進めている。次年度リハフェスタを商業施設での開催も含めて検討中です。

- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より以下の報告があった。

OT協会主催2024年度第2回地域事業支援会議に平田が参加する。

令和6年度第1回 地域ケア会議リハ職助言者ネットワーク会 令和6年9月13日19時オンライン。

- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。

8月15日 お城deカフェ OT2名参加

8月17日 若年のつどい飯能 台風の為中止

9月14日 若年のつどい越谷 予定

9月15日 世界アルツハイマー記念講演会 吉田参加予定

- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。

9月25日 2024年度大規模災害発生を想定したシュミレーション訓練実施日

9月28日 令和6年度大規模地震時医療活動訓練への参加調整(埼玉県保健医療部医療整備課から依頼) 災害リハ協定書案を受け取り内容確認して今後協議をしていきます。”

- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。

報酬改定等関連情報を県土会HPにupしている。

- 17) 各ブロック

・東部：小池理事より以下の報告があった。

9月28日：みんなで語らNight！「脳卒中関連」参加者募集中。

12月16日：みんなで語らNight！「ライフプラン」

1月10日(金)もしくは17日(金)：みんなで語らNight！「キャリアプラン」

・西部：種沢理事より以下の報告があった。

9月4日 西部ブロック定例会

11月15日 語らNight「隣の作業を覗いてみよう」

- ・南部：犬塚理事より以下の報告があった。

8月20日 南部ブロック座談会を開催した。8月27日 今年度の夏キャン振り返り会議を開催した。

今年度の夏キャンの相談件数総数は146件。県内5校とコラボし実施した。今年度の夏キャン事業は終了となり、来年度の開催に向けて2月頃にキックオフ会議の開催を予定している。

10月26日に目白大学大学祭にて県土会と学生とでコラボしブースを開設する。内容は来場者の子ども向けの作業活動を提供し、親御さんへ向けた作業療法の周知を行っていくものを予定している。

2025年2月頃 語らNight（小児領域の実際）開催予定

- ・北部：分須理事より以下の報告があった。

8月27日 夏キャン振り返り会議実施。

- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：加藤委員長より以下の報告があった。

8月29日、訪問OT 専門研修に向けての第1回ミーティングを開催

9月2日、第2回リハビリ三団体訪問リハ実務者研修会 BASIC コース会議開催

9月24日、訪問OT 専門研修に向けての第2回ミーティングを開催予定

11月24日、BASIC コース開催予定

2025年2月頃 Advance コース開催予定

- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。

基礎研修の参加者は36名だった。

MTDLP 事例検討会は、2025年1月以降に行います。

- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より報告事項なし。

- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より以下の報告があった。

福祉用具相談支援システム事業受理。案内文の作成中。

- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事欠席であるが、以下の報告があった。

9月5日第3回アンケート班ミーティングを開催した。今年度の交流会の内容について検討しています。10月26日の研修会は現在申込み者数28名。引き続き広報をして参加者数を伸ばしていきたいと思う。

10月26日（土）ステップ3研修会。

1月下旬～2月初旬 交流会開催予定。

- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。

- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

9月5日こころら会議実施

- 25) 第33回埼玉県作業療法学会：小池理事より報告事項なし。

- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会：宇田会長より報告事項なし。

2. 監事より

1) 中間監事より

会議2時間かかっている。事前に確認できるところは確認したり、工夫したりして、理事会もシンプルにできるといいのではないかな。

3. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

9月になりましたが暑いですね。体調、特に腰にお気を付けください。

7月25日、田中まさし議員が来年夏の参議院比例代表（全国区）選挙における候補予定者として公認することを自民党が発表しました。

当会では政治活動とは一定の距離を取ってきておりましたが、今週の診療報酬改定で我々の処遇改善が実現したのは、田中議員（厚生労働部会リハビリテーションに関する小委員会事務局長代理、リハビリテーションを考える議員連盟事務局次長）、牧原議員（厚生労働部会リハビリテーションに関する小委員会委員長）の尽力によるところに違いはありません。来夏に向けて田中議員の後援会を結成する話が出ています。3士会会長が副幹事長となり、ブロックごとの担当を決めたいというオファーが来ていますので、またみなさんに相談をさせていただきます。単純にブロック長にお願いするという考えはありません。今後の活動、実働の内容を確認して相談させていただきます。

これでいいのだバンドのオファーが増えてまいりましたが、イノッティの出演がいつでもどこでも大丈夫という状況ではなくなってきています。奥様と相談しながらできるだけ大好きな音楽と一緒に楽しめるようバンドメンバーのOTたちと相談しながら考えています。ぜひ動向にご着目下さい。

<8月>

3日 ここくらOT室

10日 猪鼻伸代さんとの対談（広報部企画）

15日 お城deカフェ→熱発欠席

30日 ねんりんピック彩の国さいたま2026実行委員会（県高齢者福祉課）打ち合わせ会議→中止

<9月>

1日 川越 認知症フォーラム これでもいいのだバンド出演→中止

3日 田中昌史氏講演会

5日 ここくら会議

9日 リハ専協会理事会

12日 理事会

14日 越谷のつどい

19日 お城deカフェ

21日～22日 よんばち委員会

23日 これでもいいのだバンド練習

28日 インクルーシブフェスタ これでもいいのだバンド出演

2) 茂木副会長より

11月に日本作業療法学会が行われる。宿泊費が高く、若い作業療法士が参加できない印象を受けた。

3) 伊藤副会長より

理事会をコンパクトに進行、運営できるよう工夫していきたい。

Ⅲ. その他

次回理事会：2024年 10月10日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時45分閉会を宣した。

2024年9月12日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会